

# 灯台 どうだい？

灯台マニアがおくる  
崖っぷちマガジン

港にあなたに会いに行く

Vol.04

2014.early winter

TAKE  
FREE

港には防波堤灯台を始め、灯台マニアがキュンときちゃう風景がたくさん。今回は初の遠出口を敢行し、神戸港と横浜港の素敵なおとまりの場所を探してきました。港の魅力に迫ります。

↓ 港でお決まりのポーズ

# 灯台マニアが萌える 港の風景をもとめて



## CONTENTS テーマ 港に会いにゆこう。

03 特集 灯台マニアが萌える  
港の風景をもとめて

06 灯台名鑑  
Phare de Guilvinec



08 防波堤灯台を  
もっと知りたい！



10 灯台マニアへの道  
やさしい灯台と懐かしい風景の巻

11 巻末インタビュー  
おしえて灯台守さま! 馬場泰助さん

12 次号の予告と配布スポット情報

表紙の灯台



Guilvinec (グイルビニック)の防波堤灯台。その港には色鮮やかな船が停泊していました。赤や黄色、緑、紫…。港のすぐ横には水産加工場があって、新鮮な魚をその場で缶詰などの製品にしているようです。漁師さんや観光客で普段は活気のある港ですが、夕方になると戻ってくる船も少なくなります。この日はあいにくの曇り空で、カメラを構えていても、なんだか切ない気持ちになってきました。「早く帰ってこないかなあ。」待ち人がある訳ではないのですが、なんだか愛しい人の帰りをまっている気分。港ってそんな気持ちにさせる場所なのかも知れませんね。灯台名鑑 (P.6) も合わせてお楽しみください。

灯台どうだい?のロゴが新しくなりました。

皆さま「灯台どうだい?」のロゴが新しくなりました!気がつきました?「あれ?そうだった?」と、表紙を見直した人は、これまでも「灯台どうだい?」を読んでくださっていた方かな。ありがとうございます。これまでのロゴは今年2月の創刊に間に合わせる為、仮に作ったもので、いつの日か納得のいく素敵なロゴにこっそり変更しようと思っていました。そして4月号にしてついに友人のデザイナーさんに依頼して作っていただきました。おかげで表紙がぐっと洗練されました!このロゴでオリジナルグッズを作りたいなあ。そうだな刺もつくらなきゃ。なんてワクワクしています。中身も負けずに充実させてまいりますので、どうぞ新生ロゴの「灯台どうだい?」をこれからもよろしくお願いたします。

さて今回は港をテーマにしました。港には灯台はもちろん、灯台マニアの琴線に触れるものがたくさんあるように思います。たとえば私は「波止場」という言葉を聞くだけで、吐息がでるほどゾクッとします。港町があるけば、灯台をモチーフにした看板などから、なにかと灯台の気配を感じる事が出来ます。今回は横浜港と神戸港を取材しました。横浜にはよく遊びに行きますが、改めて街を歩いてみると、横浜中華街の路面のレンガには灯台をデザインしたタイルが埋め込まれていることに気がきました。また神戸港の近くには(特集ページでは取り上げなかったのですが)灯台マニア必見の神戸灯台や旧和田岬灯台があります。アシスタントのハラちゃんにとって神戸は思い出の地。高校生の頃の甘酸っぱい思い出話でも聞けるかと思いきや、色気より食い気といった感じで餃子を食べまくっていました。私にとってはなんだかキュンとした気持ちにさせてくれる港。これから寒い季節になりますが、冬の港の切ない感じを楽しみたいと思います。



横浜中華街の路面のタイル。水堤灯台ですね。



神戸灯台。工場の敷地内であって遠く憧れの存在。



旧和田岬灯台。現存する最古の鉄骨灯台。

灯台どうだい? 発行人  
2014年11月11日 不動まゆう



SPOT 03

### 神戸海洋博物館

船の模型がたくさん！神戸港の昔から今、未来まで学べる博物館。灯台のコーナーには旧和田岬灯台の模型や、右ページで紹介した第一防波堤及び第二防波堤灯台で使用されていたレンズが展示してあります！

神戸海洋博物館  
住所：神戸市中央区波止場町 2番2号  
電話：078 - 327 - 8983  
開館時間：10時～17時（入館は16時半まで）  
休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）  
年末年始

### 海事系博物館！

港の事をもっと知りたい！そんなときは博物館へ。灯台についてももちろん、船やガンブリークレーン、港の歴史などあらゆる角度から知ることが出来ます。

灯台マニアとしてなんとと言っても外せないのは以前使われていたレンズの展示。憧れの人に会えたみたいに感動です。



国際信号旗 (U,W)  
この2つの旗の組合せは、出港する船に対して「ご安航を祈る」入港船に対して「ようこそ」というメッセージになります。



### 横浜みなと博物館

横浜港をテーマにした初めての博物館です。本格的な操船シミュレーターが大人気！博物館の隣では、帆船日本丸がドーンと迎えてくれます。（一社）燈光会が所蔵する元汐首岬灯台の第三等不動レンズも見逃さないで！

帆船日本丸・横浜みなと博物館  
住所：横浜西区みなとみらい 2丁目1番1号  
電話：045 - 221 - 0280  
開館時間：10時～17時（入館は16時半まで）  
休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）  
年末、その他

### 防波堤灯台は港の門番！

沿岸灯台（岬などに設置されているいわゆる灯台）と比べるとちょっと地味な存在だけど、港を守る防波堤灯台だって魅力たっぷり。え？どれも同じに見えるって？そんな事はありません。標準となる型式は設定されていますが、それぞれに少しずつ個性もっています。そんな所にグッとくる。知れば知る程素敵な存在です。P.8～9の防波堤灯台特集もご覧ください。

### 神戸第一防波堤東灯台

どこの港なのかとも分かりやすい！女流書道家の長浜 洸さんが昭和42年に港の安全祈願で製作した看板を灯台に取り付けたそうです。0c G 8s 緑光が6秒ついて、2秒暗くなるを繰り返します。

### 横浜北水堤灯台

明治期につくられた鉄製六角形の灯台。山下公園からでる遊覧船は近くを通ります。水堤なので、陸からは歩いていけない憧れの存在。Iso R 4s 赤光が2秒ついて、2秒暗くなるを繰り返します。

近くにいる釣りがうやましい！



SPOT 01

## 灯台マニアがドキドキしちゃう港のこんなトコ！

SPOT 05



神戸ポートタワー  
108mの展望用タワー。  
神戸港が見渡せます！

### 横浜マリンタワー

2008年までは灯台としても活躍していました。使用されていた回転灯器は1階に展示されています。106m

### タワーに登ろう！

灯台マニアには、タワーも好きという人も多いのでは？ 港のタワーに登ると湾内が一望でき、どこに防波堤灯台があるかなど一目瞭然。ショップでは海系のおみやげを揃えているので、灯台グッズをチェック！

灯台だった時の回転灯器



ホテルに灯台がニョキッとはえてる！？



### 神戸メリケンパークオリエンタルホテル灯台

昭和39年に港町神戸の象徴として、旧オリエンタルホテルの屋上に灯台が設置されました。しかし平成7年の震災によりホテルは全壊し、灯台は休止に。その半年後、旧オリエンタルホテルの精神を受け継いで開業する事となったホテルへ移設。平成7年7月7日に神戸の復興の象徴となるべく点灯を再開しました。

AlFRG 10s  
赤と緑が1回づつ交互に光るよ。  
ぜひ泊まりに来てね！

神戸メリケンパークオリエンタルホテル  
住所：神戸市中央区波止場町 5番6号  
電話：078 - 325 - 8111（ホテル代表）

SPOT 04

SPOT 02



ライトアップするとすてく綺麗なんだった！

アルファベット「O」の点滅は「OUT」の略。出航のみ可能な合図。

### 旧新港第5突堤信号所

大正10年、神戸港に建設された信号所。当初は信号旗を使用していたそうです。半世紀にわたり海の安全を見守り続け、現在はハーバーランドに移設保存されています。

### 船舶通航信号所の管制信号板

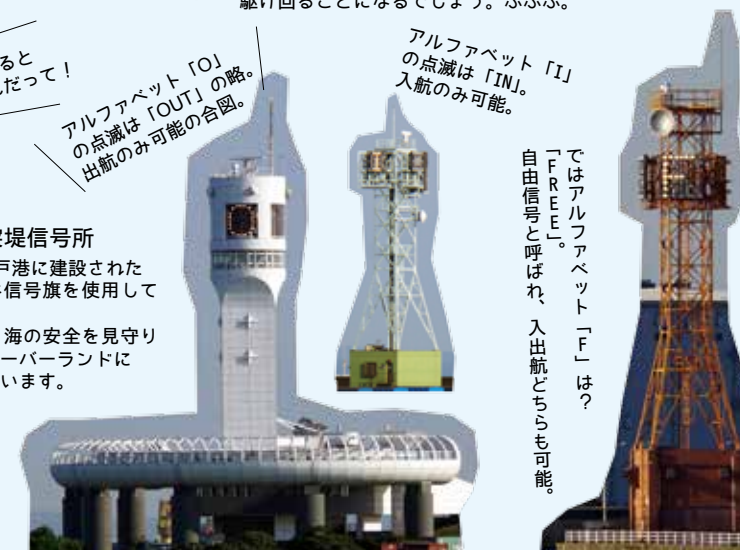
灯台と共に港の安全を守っている管制信号。「F」や「I」などの文字が電光掲示板に表示されているのを見た事があるのではないでしょうか。この文字により、船の出入が管理されているのです。船同士がぶつからないのも信号のおかげですね。



こちら3つの管制信号は横浜港のクルーズ船にのると、見る事ができるはず！防波堤灯台にも沢山出会うのでとってもオススメ！カメラを構えて右舷左舷と船のデッキを駆け回ることになるでしょう。ふふふ。

アルファベット「I」の点滅は「IN」。入航のみ可能。

ではアルファベット「F」は？自由信号と呼ばれ、入出航どちらも可能。



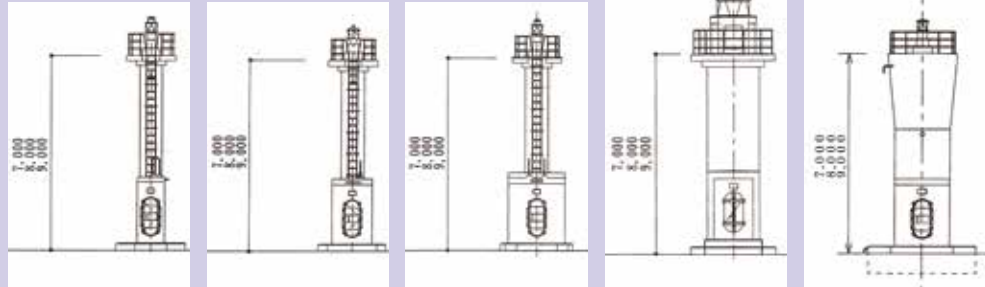


Guilvinec の防波堤灯台  
フランス ブルターニュ地域圏  
47° 47' 51" N \_ 4° 17' 09" W  
建設 : 1923 年  
高さ : 10m  
灯質 : 単閃赤光 毎 4 秒 1 閃光

## 標準型防波堤灯台参考図

### 鉄筋コンクリート造 = RL 型

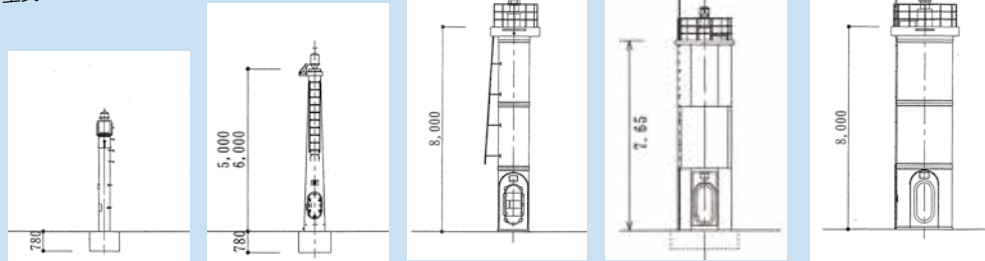
RL 型と旧型はタイル張り。



RLE 型 RLD 型 RLC 型 RLB-P 型 RLB 型

### 強化プラスチック造 = FL 型

港で防波堤灯台をみつけたら、型式名称を言い当てられるようにしたいな。



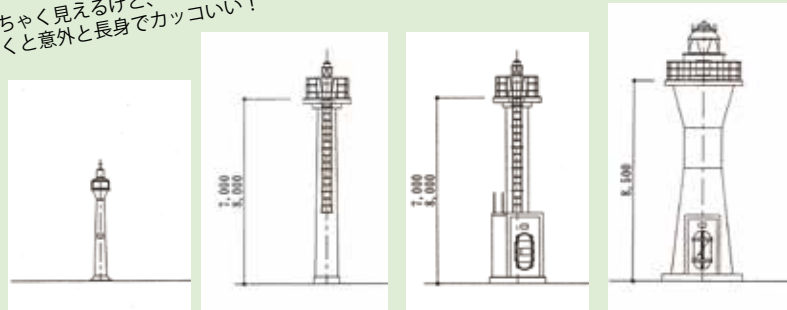
FLD 型 FLC 型 FLB 型 FLAP 型 FLA 型

※ P : Particular 独特、特殊の意味

### 旧型式

ちっちゃく見えるけど、近くと意外と長身でカッコいい！

「防D型」のウエストシェイプにソクソクしちゃう！



FRP-SS 型 防F 型 防A 型 防D 型

港で「いってらっしゃい」と「おかえりなさい」、「ようこそ」と「また来てね」をしてくれる優しいあなた。



## 防波堤灯台

を

もっと知りたい！

なぜ赤と白に塗られているの？

入港する船に対して右側は灯台も光も赤、左側は灯台は白で光は緑と決まっています。この間を通ることで無事に港に入ることができます。でもヨーロッパやアフリカでは逆になるので注意。

防波堤灯台には標準的な型式があります。これをおぼえられたら、港で型式を識別できて防波堤灯台をもっともっと身近に感じられるはず！

防波堤灯台の役割は？

2つの役割があります。ひとつは港湾認知。光り方でドコの港なのか判別できるようになっています。もうひとつは、ぶつからないように防波堤の先端を知らせてくれているんです。

これが型式名称！

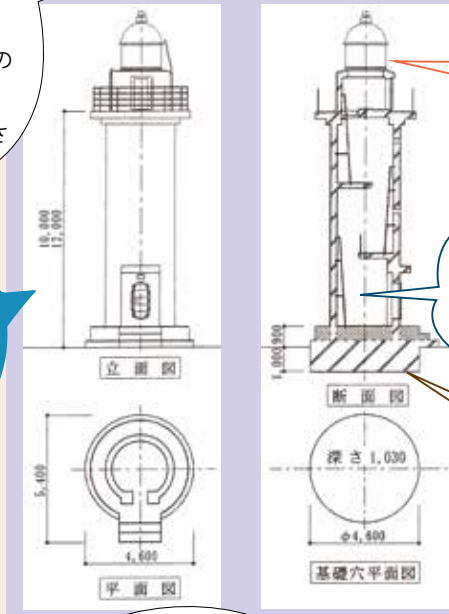
R : Reinforced Concrete  
鉄筋コンクリート造

L : Light Tower  
灯塔

末尾アルファベット  
管制器室規模の大きいものからアルファベット順  
末尾数字  
地上から踊り場までの高さ

RLA-10型だと踊り場までが10m。灯籠のテッペンまでだと14mぐらいかな。という事はキリンの3倍！重さは110.47t。という事はソウ20四分！

### RLA-10型 12型



いまや灯器はLED。おかげで省エネ長寿命。ソーラーパネルが付けられたさらにエコなタイプも。レンズマニアにとっては、ちょっと物足りないけれど。

このように内側から登れるタイプは、雪や凍結で足を滑らせやすい寒い地域に多いんだって。

RLA型は防波堤に1mの深さまで埋まっているのなあ。

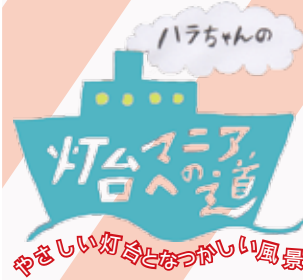
僕たち東京中央防波堤のRLA12型だよ！



デザイン灯台といって、提灯の形をしている小田原港の灯台や、鬼が女木島（通称：鬼ヶ島）の灯台など個性豊かな防波堤灯台もたくさんあります。灯台がその地域の魅力をも伝えてくれるんですね。

標準型防波堤灯台ってなに？

防波堤灯台は昭和30年頃から海上保安庁によって作られ始め、40年代前半にかけて全国で盛んに作られました。設計や積算業務を省力化するため、標準となる灯台の型式を作ったんです。



大好きな風景がある。神戸の海。JR神戸線の電車に乗ったら必ず窓にはりつき、いつも穏やかな海原を見てほっとしていた。光に反射してきらきらのみなもを見ると楽しい気分になる。特に塩屋須磨駅間は晴れていたら星3つをあげたいくらい良い眺めである。だが、神戸に友達がいなかったため、この感動を誰かと分かち合えずにいた。

今年の6月に、手紙舎2nd STORY (素敵な雑貨やギヤラリーやカフェがある東京の調布市のお店) ではイラストレーターの松榮舞子さんの個展が催されていた。告知サイトを見て驚かされた。告知サイトを掲載されていたのだ。松榮さんは灯台が大好きなのだろうか。

「海が見える丘」に神戸に住んでいて、子どもの頃から神戸にいても海が気になってくる。とくに印象的なのが、電車に乗っているとき、どんどんと音がする。雲間から光が降りてくる。そんな海を歩いていると、夢のなかにいるような感覚に入ります。



後日、神戸へあの風景を見に行ったら、あいにくのお天気であった…(写真参照)

松榮さんの言っている海とは、塩屋須磨駅間にちがいない。神戸線についてや、この描かれた灯台について、是非お話ししたく、在廊日に編集長と、ゲリラ豪雨とヒヨウのなか、手紙舎へ向かった。ギヤラリーへ入ると一番目に飛び込んできたのが灯台の作品だった。シャープな線とビビッドな色彩ながらふんわりとした風合い。やさしい灯台に私と編集長は感激。崖つぶち家がたくさんあって、灯台が夜海を照らすのは素敵だろうなと思って描きました、と松榮さん。モデルとした灯台はないそうだが、しっかりレズが描かれていて、編集長のご機嫌も良い。(編集長はレズ命) 灯台は松榮さんにとって象徴的なモチーフであるし、フォルムやバランスが見事で、絵に描きたくなるのだそう。他の作品も海がテーマで素敵な雰囲気の間展であった。

一番気になっていた海の風景はやはり神戸線の事だった！須磨駅を過ぎてからの窓からの海原を見るとほっとして、神戸に帰ってきたなあと安心できるのだそう。ああ、嬉しいなあ。私も一緒。「海が見える丘」には灯台がやさしく寄り添っていた。

## きかせて灯台守さま！ 馬場泰助さん

灯台視察船、または灯台補給船と呼ばれた船についてご存知だろうか。明治2年「燈明丸」を初めとし、「二階ポール号」「明治丸」「新発田丸」「羅州丸」「第十八日正丸」「宗谷」「若草」と歴代の船が、離島や交通の不便な僻地の灯台へ、視察や物資を届けることを目的に1年に1度訪れ、灯台守の業務と暮らしをサポートしていた。今回は、灯台補給船で任務をされていた馬場泰助さんにお話を聞いた。

## オオトリ。 巻末インタビュー

海のサンタクロースと呼ばれていたとお聞きしましたが？  
北から南まで離島や僻地の灯台を視察し、燃料である軽油や電球などを補給するほか、灯台守とその家族が生きていくための石炭や食料を届けていたんだ。



しかし燃料を届けるのは特に大変だった。小さい港は大型船が着岸する事が出来ず、小型船に燃料のドラム缶を積み替えて上陸し、その後は背負って野山をこえて灯台まで届けなくてはならない。船の乗組員も灯台守もみんな総出で何往復もして400〜500個の専用ドラム缶(容量45ℓ、約50kg)を運んでいたんだよ。

その後は、灯台守とその家族達を船に招き、健康診断を受けさせて、一年の労をねぎらう会食を開くんだ。僕は主計科として、食料管理とコックさんをしてきたからピフテキや天ぷらなど料理の腕を振るったよ。みんなごちそうに目を丸くして喜んでたけど、奥さんや子ども達は揺れる船になれていないから、すぐ酔ってしまつて可哀想だった。そんな時は戻ってから食べられるようにお肉や缶詰を持たせたり、子どもにはオモチャをプレゼントするので、海のサンタクロースと呼ばれて、到着を心待ちにされる存在だったんだ。

お仕事で一番大変だった事は？  
お仕事を一番大変だった事は？



船の中は食事以外に楽しみが少ないし、船員の健康管理の面でも食事は重要な要素だった。飽きさせないために同じメニューは出さなかったし、食材が足りるか、腐っていないか常に気が気で無かった。冷蔵庫が無いときは鶏肉が痛まないように、二ワトリを船で飼育していた事もあったよ。港で食料を調達するのも重要な仕事なんだけど、ひとりでもカゴを背負ってウナギを買いにいったことがあったんだ。100匹かいウナギを背負って、船の出港時間に間に合うように走って帰ってカゴを見てみると、10匹しか入ってない!!ほとんど落としてきちゃったんだ。すごく怒られたね。みんなで僕の来た道を戻ってみたら、草むらにウナギがウヨウヨ落ちてたよ。(笑)

### この仕事に就いた理由は？

僕は17歳のころ満州で開拓の仕事をしてた。戦後、引き揚が船で戻ってきたんだけど黄痘がでて1年間療養しながら次の仕事を探していたんだ。そんな時、僕の親戚が「羅州丸」という灯台視察船で仕事をしていた



この仕事を紹介してくれた。会津で生まれて、海のことを何も知らなかったから、下つ端のころは辛かったなあ。ひたすら船の燃料となる石炭を運んでいたよ。灯台の自動化が進み、灯台守が住み込みをしなくていい時代になってくると、電波標識の誤差測定をするための船「つしま」に乗っていた。太平洋、インド洋からサンフランシスコまで、世界の海を外航したなあ。定年までの43年間、一年の半分は、僕を海の上で過ごす仕事は、僕の家族には寂しい思いをさせてしまったかもしれないけど、日本中の灯台守を支える事ができる、とてもいい仕事に就いたと思ってるよ。



※沖ノ島灯台の旧レンズ  
犬吠埼灯台 灯台資料展示室（一社） 燈光会

「灯台どうだい？」祝1周年！

次号の予告  
NEXT ISSUE

## フレネルレンズの魅力

マニアックすぎると言われてもいい。  
1周年なんだもんやらせてよ！  
レンズフェチ編集長のやりたい放題企画。

ついにキタ-----!



次号 Vol.05は  
2015年2月11日ごろ発行予定！



不動

あのさあ、  
前から思ってたんだけど、  
ハラちゃんハ  
餃子マニアの為の  
フリーペーパー  
を創刊したら  
どうだい？

神戸の餃子は  
ミソだれて絶品  
配合次第で味が  
変わって何度も  
美味しかったで  
すね、編集長。



ハラ



灯台どうだい？を置いていただいている場所 ありがとうございます！

全国の登れる灯台 (入道埼灯台、出雲日御碕灯台、角島灯台、都井岬灯台、潮岬灯台、大王埼灯台、安乗埼灯台、御前埼灯台、初島灯台、野島埼灯台、観音埼灯台、犬吠埼灯台、塩屋埼灯台、残波岬灯台、平安名埼灯台)  
※残波岬灯台、入道埼灯台、11月11日現在見学休止中。

海事系博物館 海上保安資料館 横浜館、海洋情報資料館、神戸海洋博物館、船の科学館、横浜みなと博物館、フェルケール博物館、名古屋海洋博物館、瀬戸内海歴史民俗資料館、呉市海事歴史科学館、海王丸パーク 男木島灯台資料館、鳥羽 海の博物館、函館市灯台資料館ピカリン館

カフェ/バー ノアノア【愛知県/美浜町】、美保関灯台ビュッフェ【島根県/松江】、TSUBAKI【茨城/日立】、Lighthouse【沖縄/那覇】  
カーディフ【東京/目黒】、まめ吉【東京/玉川上水】

ショップ 『Lighthouse Keeper』灯台グッズ専門ショップ【神奈川/江ノ島】  
『STAR SHIP MODELS』海雑貨と船の模型の専門店【北海道/帯広】  
『B & B』本屋【東京/下北沢】  
『手紙舎 2nd STORY』雑貨とカフェ【東京/調布】  
『オンリーフリーペーパー』【東京/渋谷パルコ1の4階】

### 「灯台どうだい？」 サポーター制度をはじめます。

灯台どうだい？のサポーターになっていただけませんか？  
年会費1000円で2015年に発行する年4回分の「灯台どうだい？」をご自宅まで郵送いたします。  
サポートしていただける感謝の気持ちをこめて初回の号にはちょっとしたプレゼントを同封する予定です。  
ご興味をもっていただけたら、お問い合わせメールにてご連絡くださいませ。

お問い合わせメール [toudaidoudai@gmail.com](mailto:toudaidoudai@gmail.com) (いつも激励のメールをありがとうございます！)  
ホームページ <http://toudaifreepaper.jimdo.com>

Special Thanks  
一般社団法人 燈光会  
阿部 隆人

灯台どうだい？ 第4号 (2014年冬号)  
発行日 2014年11月11日  
Staff 原 亜緒衣  
発行者 不動まゆう